

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び  
 II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成  
 III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築  
 IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成  
 V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 北九州市 】

|               |   |
|---------------|---|
| 1 実践テーマ       | 【 II 】  |
| 2 実施対象者       | 北九州市立槻田中学校<br>全学年生徒<br>291名   |
| 3 展開の形式       | (1) 学校における活動<br>① 教科名 ( 道徳、特別活動 )<br>② 行事名 ( )<br>③ その他 ( )<br>(2) 地域における活動<br>① イベント名 ( )<br>② その他 ( )                                 |
| 4 目標<br>(ねらい) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピック、パラリンピック開催国としての心得やおもてなしの大切さを学ぶ。</li> <li>・スポーツの楽しさを味わうとともに、東京2020に向けた機運の醸成を図る。</li> </ul> |
| 5 取組内容        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・江上いずみ氏（筑波大学客員教授 元CA）を講師として招聘し、オリンピック、パラリンピック開催国としての心得やおもてなしの大切さを学ぶ。</li> </ul>                  |



|                                 |   |
|---------------------------------|---|
| <p>6 主な成果</p>                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピック・パラリンピックを身近に感じる生徒の割合が増加した。</li> <li>・おもてなしの心を通じて、日本の文化や日本人としての誇りを感じるようになった。</li> <li>・人の生き方について考え、自分の目標へとつなげることができるようになった。</li> <li>・東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた機運の醸成が図られた。</li> </ul> |
| <p>7実践において工夫した点<br/>(事業の特色)</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おもてなし」「グローバル」をテーマに、日本の伝統文化を他国に伝えること、及び日本人としての誇りを醸成することを視点に事業を行った。</li> </ul>   |
| <p>8主な課題等</p>                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピックムーブメントが一部の学校に限定されている現状がある。</li> <li>・校内において、オリンピック・パラリンピック教育を指導できる人材が育っていない。</li> </ul>   |
| <p>9来年度以降<br/>の実施予定</p>         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者の人材育成を図る。</li> <li>・オリンピックによるオリンピック・パラリンピック教育の推進</li> </ul>  |